

# 岩手県立磐井病院の指定と役割

- 臨床研修指定病院
  - **多職種**が共に学び,**能力のあるスタッフ**を育てる
- 災害拠点病院
  - 災害(医療活動など)に対応
- 地域がん診療拠点病院
  - <mark>地域のがん診療</mark>をリード
- 地域周産期母子医療センター
  - 岩手県南,宮城県北の周産期・小児医療の拠点
- 地域医療支援病院
  - 地域の医療者と連携した医療
- 救急指定病院
  - 地域の救急医療の砦

#### **Narrative Based Medicine**

- 病は患者の人生という大きな物語の中で展開する一つの「物語」
- 患者を『物語る主体』として尊重
- 医学的な疾患概念や治療法はあくまでも『**医療側の物語**』
- 治療とは両者の物語を摺り合わせる中から『新たな物語』を創りだしていくプロセス

### 磐井病院 理念

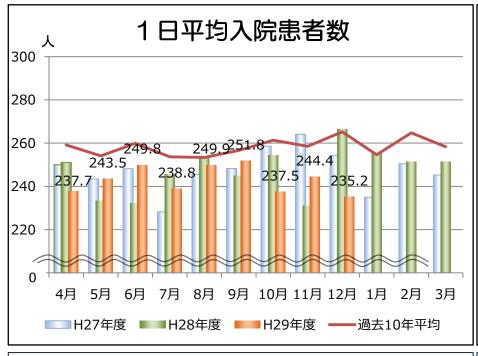
納得のできる医療を提供

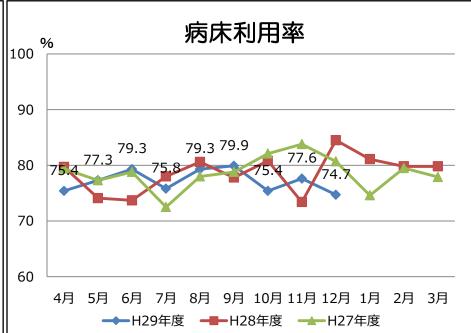
行動指針(改訂) 患者さんの希望や背景を尊重 患者さんの個人情報を守る

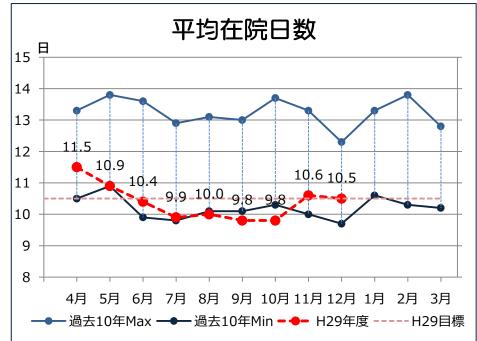
患者さんの安全に配慮し診療に全力を尽くす 地域における医療・介護・福祉の連携に貢献

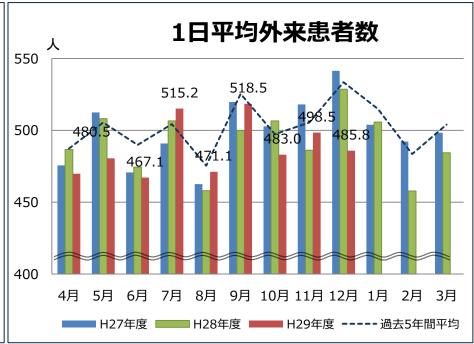
#### **Shared Decision Making**



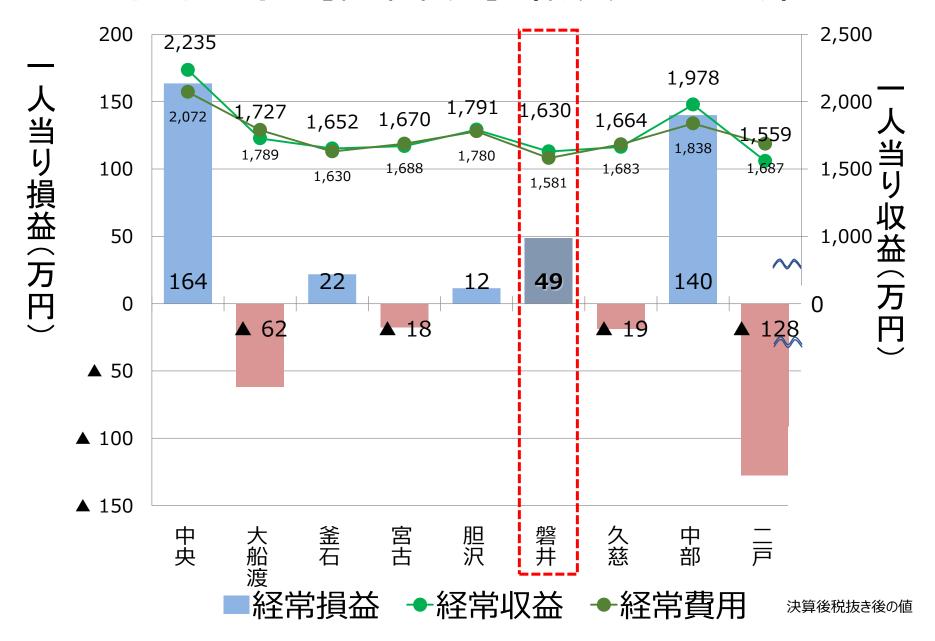








## 平成28年度【経常収支】(職員一人当たり)



# 花泉地域診療センターの状況

【外来患者数】

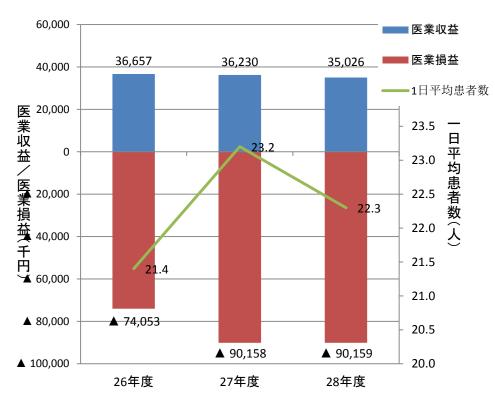
(単位:人)

	29年度	28年度	比較増減 増減率	增減率 1日平均患者数		 数	
	(12月累計)	(12月累計)	比拟垣鸠	(%)	29年度	28年度	比較増減
内 科	1,310	1,534	▲224	<b>▲</b> 14.6	7.1	8.4	<b>▲</b> 1.3
外 科	2,913	2,587	326	12.6	15.7	14.2	1.5
合 計	4,223	4,121	102	2.5	22.8	22.6	0.2
診療日数	185 ⊟	182日					

【差引損益】

(単位:千円)

	29年度 (12月累計)	28年度 (12月累計)	比較増減	増減率 (%)
収益合計	29,226	26,776	2,450	9.1
費用合計	104,375	98,389	5,986	6.1
差引損益	▲75,149	<b>▲</b> 71,613	▲3,536	<b>▲</b> 4.9

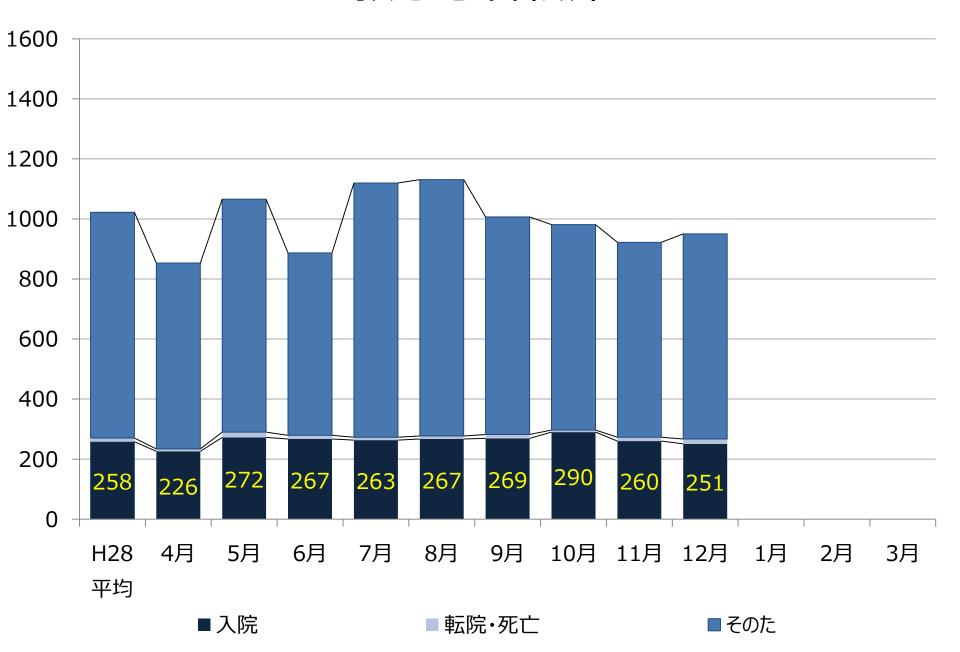


# 救急患者 2016年度

救急患者	救急車搬送	救急入院率	ドクターヘリ	СРА
12275	2488台	24%	1件/月	90人

- ・ 盛岡市や大船渡市、宮城県の救命救急まで1時間以上
- 救命救急センターに準じる施設として整備
- 二次救急医療は、その大部分を磐井病院が担う
- ・ 圏域の救急車搬送の50%前後が磐井病院
- ・ 救急患者の7%前後が宮城県の患者
- ・ 小児の入院施設が圏域で当院だけ

## 救急患者転帰



## 夜間・休日・祝日の救急体制

第一当直医(管理当直)

第二当直医(救急外来)若手

1年次研修医(二次輪番時) 17:00-24:00

看護師 2-3名

日

当

直

放射線技師1

薬剤師1

検査技師1

コール

緊急CT,MRI可能

PCI時はMEを呼出し

TAE:放射線科医呼

び出し

CE(待機)1

手術室看護師(待機)2

#### 2017年12月6日の当番表

当2/3:小川 和浩/駒井 富岳

当直南:村川 泰徳 日直1:AM片山/PM齋藤

各科オン

<u>呼救科</u>:金/中村

消化器:①六本木②荒井

循環器:小林/遠藤

<u>小児科</u>: 牛山 新居 <u>新生児</u>: 天沼 新居 丸山

麻酔科:須田/佐々木

▶科夜:駒井/佃

整形外:小川(当直)

形成外:大熊/箱崎 泌尿器:髙橋/木村

産婦科:①山崎・菅原②成田

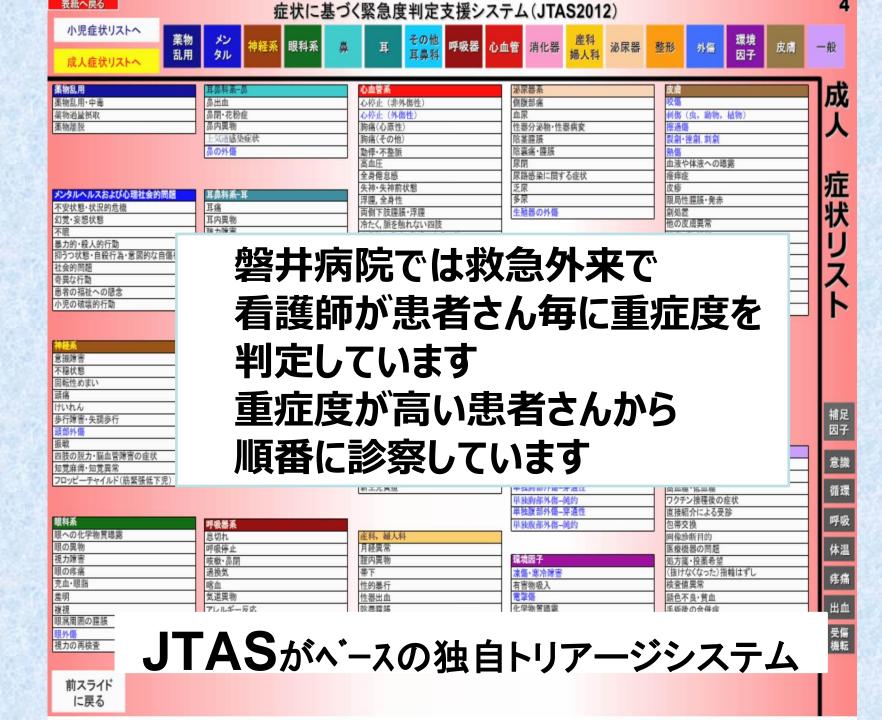
香月

看当直:伊藤 望美・齋藤 実佳 子/氏家 まり子

手術室:大川 陽子/那須野 千

カテ室:菅原

内視鏡: 齋藤 実佳子(16夜)(伊



## 磐井病院(二次輪番病院)からのお願い

**磐井病院(二次輪番病院)**では、時間外・休日は重 症患者の救急に対応するために体制を整えています 休日や夜間に救急外来を受診される<mark>緊急性のない軽症患者が多い</mark>ため・・・本来診るべき重症患者の対応や入院中の 患者の急変の対応に影響が出ています(スタッフは、軽症 患者と救急車でくる患者さんの両方をみなければなり

⇒**重症でないと思われる患者さんは医師会の当番医**を受診してください(当番医で重症と判断された場合は二次輪番病院へ紹介)

平日夜間 (18:00-20:00) 休日当番医 (9:00-17:00)

## 磐井病院へ電話する前に まずは下記の機関をご利用下さい!

1.一関市医師会:小児成人夜間救急当番医

(平日:月~金曜日)午後6時~午後8時

2.一関市医師会:休日当番医

(日曜日、祝日、年末年始)午前9時~午後5時

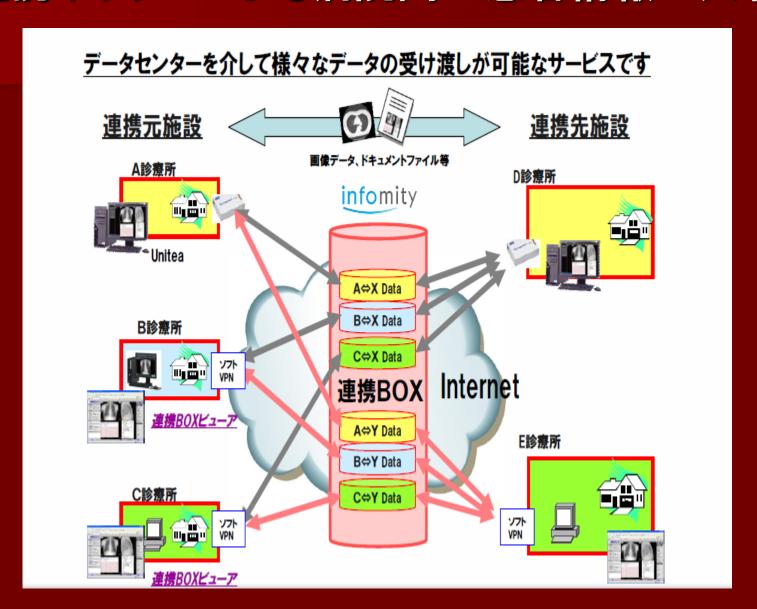
1、2は**市役所(21-2111)消防本部(25-0119)**へお問い合わせまたは、広報(1日号)、一関市医師会ホームページで確認できます。 事前に電話確認のうえ、保険証、お薬手帳を持参しましょう

### 3.こども救急相談電話

受付時間:午後7時~午後11時(年中無休)

019-605-9000 または局番なし#8000

## 連携ボックスによる病院間の患者情報の共有



# 医療介護福祉連携システム

未来かなえネット 加入





http://www.kanaenet.com/index.php?FrontPage

## どこでも医療講座 【H29実績】

実施日	団体·組織名	会場	参加者	演題
4/10	弥栄4区 元気イキイキ教室 (日向の会)	日向会館	19人	寿命を考えてみませんか? そして「緩和ケア」のススメ
4/13	花泉の地域医療を サポートする会	花泉総合 福祉センター	25人	①乳がん検査 マンモグラフィーについて ②乳がんを早く見つけよう!
7/6	一関保健センター 健康づくり課	一関保健センター	21人	禁煙について
8/24	平沢さわやかサロン	弥栄市民センター 平沢分館	13人	①おくすりの正しい使い方 ②こんな時どうする? 応急処置を知ろう
9/7	一関保健センター 健康づくり課	一関保健センター	17人	乳がんを早く見つけよう!
9/25	真滝 5 区サロン 元気いきいき教室 (くろもりの会)	真滝5区公民館	16人	①おくすりの正しい使い方 ②こんな時どうする? 応急処置を知ろう
9/30	社会福祉法人 たんぽぽ保育園	たんぽぽ保育園	17人	こんな時どうする?応急処置を知ろう

実施日	団体・組織名	会 場	参加者	演  題
10/16	一関市	一関保健センター	18人	赤ちゃんの股関節検診を受けましょう
10/10	子育て支援課			
10/17	(株)富士通ゼネラル	同社会議室	22名	禁煙のすすめ
10/17	エレクトロニクス			
	高梨悠々サロン	高梨公民館	45名	①2型糖尿病について
11/13	(萩荘高梨地区			②-1 やわらかく食べやすい食事
11/13	介護予防教室)			~えん下食について~
				②-2 美味しいソフト食の作り方
	社会福祉法人平成会	ほのぼの		(調整中)
2/20	地域活動支援センター	ステーション		
	一関			
2/24	真柴	真柴市民センター		①糖尿病について
2/24	まちづくり協議会			②②こんな時どうする?応急処置を知ろう

【 実施済み:10回 】

26演題の中から、地域住民が希望する演題を選ぶ 担当職員が講師として公民館等に出向くスタイルの出前講座を開催 地域の方々に健康や医療のことを知っていただくことを目的 平成25年度後半に開始 平成29年度は10回開催

## 一関第一高等学校附属中学校 進路選択セミナー「**医療の仕事を知ろう**」

2017/12/2 土

《生徒》

《 保護者 》

医療職の紹介

 $9:03\sim10:30$ 

医師、看護師、薬剤師 診療放射線技師、臨床検査技師 臨床工学技士、医療社会事業士 管理栄養士、理学療法士、 作業療法士、言語聴覚士 診療情報管理士



病院見学

10:40 ~11:50

リハビリテーション、 薬剤、放射線、 臨床検査、CE

- **医療従事者の状況** (岩手県)
- **奨学金制度** (岩手県・一関市)

意見交換

12:00 ~12:35

グループ毎

意見交換を参観



# 医療系学生対象の<mark>多職種連携ワークショッフ</mark>゚

- 多職種連携医療が重要視
- 県内外の医療系学生を対象とした2日間の多職種連携 ワークショップを2014年度から開催
- 医・薬・看護学生が混合グループ編成で実際の患者さんで 療養計画の作成を行い、職種を超えたチーム医療の重要 性を早い時期から学ぶ
- 医療教育に対する積極的な取り組みを県内外に発信し、 将来的な職員の育成・確保に繋げる
- ・2017年度からは、オリエンテーション時に全職種の新人 を対象に同様のグループワークを半日で実施(実患者 で療養計画を作成)

#### 新採用者の「多職者連携ワークショップ」

2017年4月12日(水)

院内各部門の新採用者を対象 各職種混合のグループワークを行うことで、職種が 連携した患者対応の重要性を学んでもらう企画

2014年度から3年間、IPEとして, 医療系学生を対象にこの研修を行っていた メンバー間での他己紹介→カルテや患者さんへのインタビューを通して情報収集→ディスカッション・計画表作成→発表→受持看護師からの講評

医師/看護師/薬剤師/検査技師/放射線技師/栄養士/事務職という面々は4グループに分かれ、指導する先輩医師や看護師からのアドバイスを受けながら、それぞれの担当患者さんの療養計画を作成し、発表



# インフルエンザの流行期に入りました

入院患者にインフルエンザが発症すると病棟閉鎖などの対応 結局は住民の皆様が必要な医療を受けられなくなる可能性 磐井病院では感染拡大を防ぐため100%近くの職員がインフル予防接種済

- ・ 御見舞などの**不急の病院や介護施設への訪問はご遠慮ください**
- ・お子様連れの病院訪問は原則×
- 遠方からの不急の御見舞でもご遠慮いただいています
- 予防接種,マスク,手洗い,咳エチケットは一定の効果があります
- 65歳以上の方は肺炎球菌ワクチンの接種も検討ください
- 発熱,咳,下痢,筋肉痛などのインフルエンザを疑わせる症状があったら,近隣のクリニックを診療時間内に受診してください。
- ・インフルエンザと診断されたら、学校は休む、会社も休む (発症してから5日、かつ、解熱してから3日の休み)

